



学校・家庭・地域の三者で「地域の子どもを地域で育てる」
ことを具現化するコミュニティ・スクールみなかぜ

校長より 「令和4年度の学校評価について」

【み】とめあい

・あいさつに関しては、「ぜんぜん」の割合が減り、比較的できている。これからも「自分から」を意識して働きかけていく。

【な】かまとともに

・協力に関しては子どもも教師も数値が高く、様々な場面で友だちと協力して活動することができている。

【か】んがえ行動し

・自分の言葉で説明することに関して、約8割の子どもができていると回答している。授業において考えをつくる時間を確保したり、交流を設定したりすることで自分の言葉で伝えることができている。しかし授業をさらに工夫し、もっと高める余地はある。

【せ】んりょくで取組む

・最後まであきらめずに継続していくことに関しては、約9割の子どもができていると回答している。様々な行事を通して最後までやり遂げる達成感を味わうことができている。

★「自尊感情」（自分を肯定的に捉える感情）が低い子どもがいる。日常生活の中でほめられたり、みんなから認められたりする機会を増やしていく必要がある。



第4回 南風小学校学校運営協議会 を開催しました！

今回の内容は・・・



学校運営協議委員のみなさんより

10月のあいさついっぱい大作戦で、中学生が参加するのはとてもよかった。中学生も喜んでいたので是非、来年も続けてほしい。



「自尊感情」が低いのが気になる。様々な場面で先生や保護者が声をかけてほしいし、地域でもフォローしていきたい。

「自尊感情」に関して、アンケートの項目の中に理由を書く欄を設けたり、自分が大切にされていたことを振り返られるような項目を付け加えたりするとよいのではないかな。

自分たちでやりたいことを考えて、行動に移すことは素晴らしい。「主体的」な子どもたちが育っている。

委員の皆様からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。今後の教育活動にいかしていきます。



次年度は、子どもと学校運営協議会の委員の皆さんと話し合ったり、全職員とより多くの保護者・地域の方と話し合ったりすることができる機会を設けようと考えています。

おいらせ

子どものよさを伝える

「みなかぜあったカード」の投函お待ちしております！

メールやFAX、電話でも受け付けておりますので、気軽にご連絡ください。子どもたちの善行が広がり、地域ぐるみで子供達のよさを共有できればと思います。

TEL 092-331-2111 FAX 092-331-2112

E-mail minakaze@itoshima-fko.ed.jp

